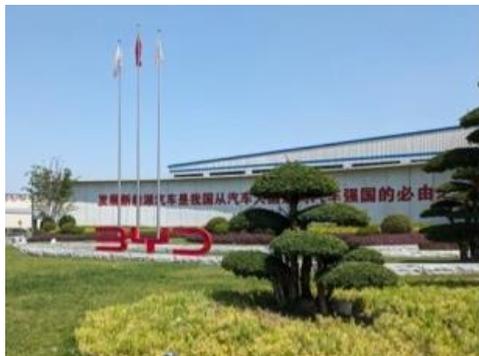


## 【全体概要】

< 5 / 22 (水) >

### ○BYD 社（比亞迪汽車工業有限公司）の視察

- ・ 世界的電気自動車メーカーである BYD 社を訪問し、工場を視察。



#### <BYD 社>

6 大陸に 30 を超える工業団地を設立し、自動車、再生可能エネルギー、鉄道輸送、エレクトロニクスに関連する産業で売上高は 2,000 億人民元<sup>(※)</sup>を超える。

(※)1 人民元=約 21~22 円 (R6.5 時点)

### ○バイ会談（会合に参加した地方政府の代表者等との会談）

- ・ フォーター省（ベトナム）、忠清南道（韓国）、臨沂市（中国）と、今後の友好交流について意見交換。



（フォーター省：ホー・ダイ・ズン 省人民委員会副委員長）



（忠清南道：キム・ギヨン行政副知事）



（臨沂市：  
隗 新陽（ジュエン・シンヤン）市副市長）

## ○会見

- ・ 山下知事及び参加地方政府等の代表と、方 紅衛（ファン・フォンウェイ）陝西省委員会常務委員・西安市委員会書記が会見。

### 【知事の主な発言内容】

本会合の目的は主に二つある。一つは、地域の実情や課題を報告し合い、共通する課題の解決に向けた議論を行うことで、相互理解を深め、地方政府の行政能力を高めること。もう一つは、参加者の相互理解や、交流を深め、地方政府間の友好と信頼関係を高めること。今回の会合をとおして、相互に実利のある、将来にわたった中長期的な交流に繋がっていくことを願っている。



（会見：方 紅衛（ファン・フォンウェイ）陝西省委員会常務委員・西安市委員会書記）

## ○陝西省長表敬訪問

- ・ 県の友好提携先である陝西省（中国）と、今後の友好交流について意見交換。



（陝西省表敬訪問：趙 剛（チャオ・ガン）陝西省長）

< 5 / 23 (木) >

## ○開会式

- ・ 事務局である奈良県の山下知事、張 梅（チャン・メイ）中華人民共和国外交部アジア局参事官と、方 紅衛（ファン・フォンウェイ）陝西省委員会常務委員・西安市委員会書記などが挨拶。

### 【知事の主な発言内容】

奈良県と陝西省は 2011 年に友好提携を締結している。また、陝西省の省都である西安市と奈良市は姉妹都市を締結しており、今年で 50 周年となる。こうした記念すべき年に、本会合を西安市で開催いただいたことに感謝している。今回の会合をとおして、国を超えた地方政府間の相互交流、そして参加者の皆様の関係をますます深めていただき、相互に実利のある、将来にわたった中長期的な交流に繋がっていくことを願っている。



(開会式)



(知事挨拶)

## ○メインセッション

テーマ：「農業におけるイノベーション、未来とのリンク」

- ・ 山下知事が、奈良県農業について、収益を確保する農産物の高価値化、将来の拡大が見込める国外への販路拡大の取組について発表。

### 【知事の主な発言内容】

奈良県では、柿、いちごなどの開発に力を入れており、有望な品目には若い農業者も多く、主力品種を柱として、生産額の増加に向けた施策を講じている。その一環として海外への輸出にも力を入れている。例えば、英国の高級スーパーでは、県産いちごが1パック7～8千円で販売され、高い評価を受けている。また、香港へは柿を輸出しており、価格、味、見た目など、人気が高い。



## ○投資・貿易・文化・観光プロモーション

- ・山下知事が、中国や韓国とのつながりのある県内の観光地を紹介し、奈良への誘客を呼びかけるとともに、大阪・関西万博のプロモーションを実施。

### 【知事の主な発言内容】

2025年4月13日～10月13日まで、大阪・関西万博が開催予定。奈良県は万博会場からアクセスが良く、唐招提寺や東大寺、平城宮跡、法隆寺など中国とのゆかりが深い寺院や観光施設が多い。また、多くの体験・アクティビティなどの観光コンテンツがあるほか、奈良を発祥とした食を通して歴史文化を体験することもできる。近年は、宿泊施設も幅広く充実してきているので、万博に来られる際には、是非、奈良に宿泊していただき、奥深い奈良を堪能していただきたい。



## ○バイ会談（会合に参加した地方政府の代表者等との会談）

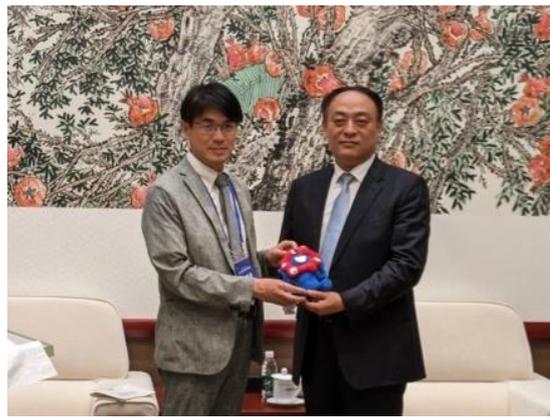
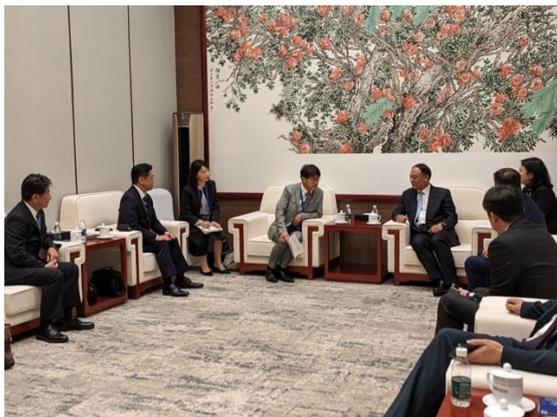
- ・ トゥアティエン・フエ省（ベトナム）：第14回東アジア地方政府会合の開催及び今後の友好交流について意見交換。



（トゥアティエン・フエ省：

グエン・タン・ビン 省党委員会常務委員会委員・省人民委員会常務副委員長）

- ・ 西安市（中国）：会合開催への謝意と今後の友好交流について意見交換。



（西安市：呂 来昇（ロ・ライショウ）副市長）

### ○総会（山下知事が事務局として議事進行）

- ・ 新たに令和6年5月に会員となった中国・陝西省榆林市（ゆりんし）を紹介。
- ・ 次回の地方政府会合について、ベトナムのトゥアティエン・フエ省での開催を調整中であることを発表。



（議事進行する知事）



（トゥアティエン・フエ省の挨拶）

### ○地方政府紹介コーナー（PRブース）

- ・ 会合開催期間中、会場内に奈良県の観光・世界遺産（「飛鳥・藤原宮都とその関連資産群」を含む）及び大阪・関西万博の2つのブースを設け、参加者にPR。



（奈良県PRブース）



（奈良県PRブース）

< 5 / 2 4 (金) >

## ○産業施設等の視察



(鄠邑区新農村（フーイツァイジャーポー）(※))

(※) 農村振興のモデル地区。「全国農村観光重点村」、「陝西省で美しく暮らしやすい村」、「陝西省農村観光モデル村」などを授賞。

## ○陝西省の観光事業者へのプロモーション

- ・ 山下知事が、陝西省の観光事業者に向けて県内の観光地を紹介し、奈良への誘客を呼びかけるとともに、大阪・関西万博のプロモーションを実施。
- ・ 森川明日香村村長が、世界遺産登録に向けたPR等を実施。

### 【知事的主要発言内容】

2025年4月13日～10月13日まで、大阪・関西万博が開催予定。奈良県は万博会場からアクセスが良く、唐招提寺や東大寺、平城宮跡、法隆寺など中国とのゆかりが深い寺院や観光施設が多い。また、日本刀の製作現場の見学や世界遺産である春日山原始林の散策など、多くの体験・アクティビティなどの観光コンテンツがあるほか、日本酒や大和茶など、奈良を発祥とした日本の食を通して歴史文化を体験することもできる。近年は、宿泊施設も幅広く充実してきているので、万博に来られる際には、是非、奈良に宿泊していただき、奥深い奈良を堪能していただきたい。



(観光事業者へのプロモーション)



(観光事業者へのプロモーション)

＜経済関係者は、上記とは別に、現地企業等の視察を実施＞

○現地企業等の視察

- ・ 中国の先進企業等を視察し、意見交換を実施。



(陝西欧卡(オーカ)電子智能テックの視察)



(西安泰科迈(タイコマイ)医薬科技股份の視察)



(市場視察)